



能
羽衣
和合之舞
Hagoromo
Wagounomai

福島能

観世流

東日本大震災15年
鎮魂復興祈念

能
小鍛冶
黒頭
Kokaji
Kurogashira



令和8年10月10日(土)

午後1時開演(12時開場)

とうほう・みんなの文化センター

大ホール 福島県福島市春日町5-54



岡 久広
Oka Hisahiro



山本 泰太郎
Yamamoto Yasutaro



北浪 貴裕
Kitanami Takahiro

入場料

S指定席

8,000円

A指定席

6,000円

B指定席

3,000円

お問い合わせ

観世流福島能実行委員会
福島民報社事業局
(平日10時~17時)

024-533-6145
024-531-4171

プレイガイド

- とうほう・みんなの文化センター
- 福島民報社本社・郡山本社
- 各支社・支局
- 福島民報販売店

能楽はユネスコ(国際連合教育科学文化機関)による第1回「人類の口承及び無形遺産の傑作の宣言」を受け、無形文化遺産に登録されております。

主催 観世流福島能実行委員会

後援

福島県・福島県教育委員会・福島市・福島市教育委員会・
福島県芸術文化団体連合会・福島市文化団体連合会

特別協賛



東邦銀行



福島民報社

TUFテレビユー福島



福島日産

令和8年10月10日(土) 午後1時開演

番組・出演者

解説 武田 宗典

能 羽衣 和合之舞

シテ/天人	岡 久広	後見	武田 尚浩
ワキ/漁夫白龍	宝生 常三		野村 昌司
ワキツレ/漁夫	梅村 昌功	地謡	関根 知孝
			木原 康之
笛	八反田智子		藤波 重孝
小鼓	田邊 恭資		武田 友志
大鼓	柿原 光博		坂井 音雅
太鼓	梶谷 英樹		武田 文志
			坂井 音晴
			武田 章志

狂言 附子

シテ/太郎冠者	山本泰太郎
アド/主人	山本 則秀
アド/次郎冠者	山本凜太郎

(休憩 20分)

能 小鍛冶 黒頭

前シテ/童子	北浪 貴裕	後見	武田 尚浩
後シテ/稲荷明神	宝生 常三		武田 友志
ワキ/三條宗近	館田 善博	地謡	藤波 重彦
ワキツレ/勅使	山本 則重		下平 克宏
アイ/宗近ノ下人			藤波 重孝
			坂井 音雅
笛	八反田智子		武田 文志
小鼓	田邊 恭資		坂井 音晴
大鼓	柿原 光博		武田 宗典
太鼓	梶谷 英樹		田口 亮二

附祝言

終了予定 午後4時頃

※都合により曲目・出演者に変更のある場合がございます。
公演中の無断撮影、録音は著作権等の法律に抵触いたしますので、固くお断り申し上げます。

能 羽衣 和合之舞 (はごろも わごうのまい) Hagoromo Wagounomai

三保の松原に住む漁師・白龍は三保浦で一枚の美しい衣を見付けます。そこへ現れた、持ち主の天女は衣を返して欲しいと言いますが、天人の羽衣と知った白龍は返すことを渋ります。羽衣が無くては天界へ帰ることができない身を嘆き、月の都を懐かしんで涙する天女。その姿に同情した白龍は、名高き“天人の舞楽”を舞うことを条件に、ついに天女へ衣を返します。羽衣を身にまとい、天人の舞を舞いはじめた天女は、やがて、数々の宝を地上に降らせると、夕暮れの霞の中、天に帰っていくのでした。
今回は和合之舞という小書(特殊演出)での上演で、後半地謡の一部が省略され、舞の後半に緩急が付き、より華やかな舞台展開になります。

狂言 附子 (ぶす) Busu

主人は外出する際、「この桶の中には『附子』という猛毒が入っており、桶からの風に当たっただけでも死んでしまう」と言い残し、二人に近づかないよう命じます。しかし、好奇心に抗えなかった二人が恐る恐る桶を開けてみると、中身は毒ではなく、おいしそうな砂糖です。二人は夢中になって全て食べ尽くしてしまいました。さて、主人に叱られるかと困り果てた二人は…

能 小鍛冶 黒頭 (こかじ くろがしら) Kokaji Kurogashira

夢のお告げを受けた一条天皇の命により、勅使の橘道成は、刀匠として名高い三條小鍛冶宗近のもとを訪れ、剣を打つよう命じます。宗近は自分に見合う相槌がないことを嘆き、稲荷明神に祈願に訪れます。そこで出会った不思議な童子の導きにより、稲荷明神の化身が狐の精霊として現れ、見事な連拍子で刀を鍛え上げます。
今回上演する小書「黒頭」は後シテ(明神)が黒い頭(かしら)を戴く特殊な演出です。通常の演出に比べ、神としての気高さよりも、狐という「霊獣」としての野生味や力強さが強調されるのが特徴です。名刀「小狐丸」が誕生する瞬間の凄まじいエネルギーを獣の如き猛々しさと表現するこの演出は、舞台に強烈な緊張感と迫力をもたらします

出演者プロフィール

岡 久広

観世流シテ方
昭和24年生、岡久雄長男
二十五世観世左近に師事
重要無形文化財総合指定保持者
公益社団法人能楽協会会員
一般社団法人観世会監事
一般財団法人観世文庫評議員
福島、いわき、米沢にて謡曲・仕舞指導

山本 泰太郎

大蔵流狂言方
昭和46年生、山本則直長男
父及び山本東次郎に師事
重要無形文化財総合指定保持者
公益社団法人能楽協会会員

北浪 貴裕

観世流シテ方
昭和42年生、北浪昭雄長男
父及び岡久広に師事
重要無形文化財総合指定保持者
公益社団法人能楽協会会員
一般社団法人観世会会員
福島、いわき、下郷にて謡曲・仕舞指導



東日本大震災15年 鎮魂 復興祈念 観世流 福島能

とうほう・みんなの文化センター (福島県文化センター)

〒960-8116 福島県福島市春日町5-54
TEL.024-534-9191

[交通案内]

- 市内バス案内 福島駅東口乗り場(9番)より市内循環バス(1・2コース)に乗車。
「桜の聖母短期大学」停留所下車。徒歩7分。
- 高速道からのご案内 飯坂インターチェンジから国道13号線で福島市街地に向かい、約10分。
福島西インターチェンジから国道115号線で福島市街地に向かい、約20分。

